



PV シリーズ
LCD モニタ
ユーザー ガイド



著作権

Copyright © 2016 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

電源についての安全対策



モニタが最高の性能で動作するよう、また、モニタをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。

- AC プラグは、AC 電源から取り外すことができます。
- 電源コードは、プラグ着脱可能な装置では電源停止デバイスとして機能します。電源コンセントは、本装置の近くに設置され、すぐに利用できる状態になっている必要があります。
- 本製品は、ラベルのマークに示されている電源のタイプで動作させる必要があります。利用可能な電源のタイプが不明の場合は、取扱店または地域の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください、同梱した電源コードセットは本機以外の電気機器で使用できません。

お手入れと清掃

- お手入れ・清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニタの電源コードをはずしてください。LCD モニタの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニタは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- 本製品内に異物を押し込んだり、液体をこぼしたりしないようにしてください。

安全のために

- 本書の指示に従わない場合は、保証が適用されなくなる場合があります。適切に使用しなければ、保証が無効となります。安全に関する指示は、本製品付属のアクセサリについても適用されます。
- 製品出荷時に提供されていないソフトウェア、パーツ、および本来同梱されていないアクセサリを使用した結果、問題（データの消失またはシステムの不具合）が生じた場合は、お客様ご自身の責任となります。
- 電気ショックや火災などの危険性がありますので、アクセサリ類（電源ケーブルなど）は装置に付帯されていたものだけをご使用ください。
- システムが安定した状態になるまでには、約 30 分かかります（BenQ の標準テスト環境において）。慎重に色を判断したり、画像をエンハンスしたりする場合は、モニタの電源を入れてから 30 分以上経過した後で処理を行ってください。
- 長時間モニタをご使用になる場合は、目の疲れを低減するために輝度を低くするようお勧めします。また、ディスプレイを長くお使いいただくためには、安定したディスプレイ環境を維持してください。ただし、モニタ環境の照明状況によって、必要な場合は輝度を調整してください。詳細は、[35 ページの「バックライトの調整」](#)を参照してください。

保守

本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。

BenQ ecoFACTS

BenQ has been dedicated to the design and development of greener product as part of its aspiration to realize the ideal of the "Bringing Enjoyment 'N Quality to Life" corporate vision with the ultimate goal to achieve a low-carbon society. Besides meeting international regulatory requirement and standards pertaining to environmental management, BenQ has spared no efforts in pushing our initiatives further to incorporate life cycle design in the aspects of material selection, manufacturing, packaging, transportation, using and disposal of the products. BenQ ecoFACTS label lists key eco-friendly design highlights of each product, hoping to ensure that consumers make informed green choices at purchase. Check out BenQ's CSR Website at <http://csr.BenQ.com/> for more details on BenQ's environmental commitments and achievements.


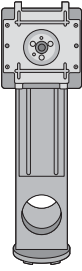
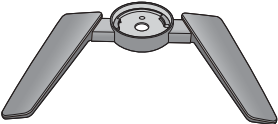
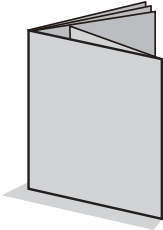
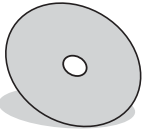
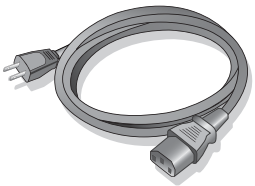
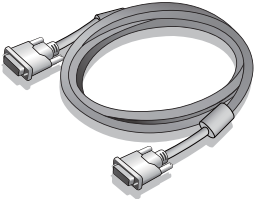


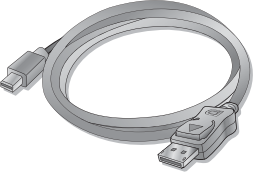
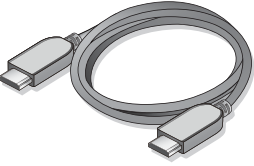
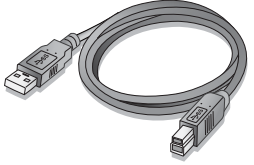
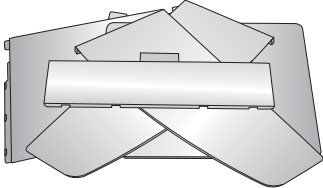
目次

著作権	2
はじめに	6
モニタの外観	8
前面ビュー	8
背面ビュー	8
接続	10
モニタハードウェアの取り付け方法	11
スタンドとベースの取り外し	16
シェーディング カバーの装着	18
モニタの高さ調節	21
モニタの回転	22
表示角度の調整	23
モニタ取り付けキットの使用法	24
BenQ モニタの特長を生かすために	25
新しいコンピュータにモニタをインストールするには	26
既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには	27
Windows 10 システムへのインストール方法	28
Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法	29
Windows 7 システムへのインストール方法	30
モニタの調整	31
コントロール パネル	31
基本メニュー操作	32
ホットキーのカスタマイズ	33
ディスプレイの色の調整	34
色温度の自動調整	34
バックライトの調整	35
PBP モードで GamutDuo を有効にする	35
メインメニューのナビゲート	36
表示メニュー	37
カラー調整メニュー	39
エルゴノミクス メニュー	44
Eco メニュー	46
PIP/PBP メニュー	48
システム メニュー	51
トラブルシューティング	55
よくある質問 (FAQ)	55
それでも解決できないときは	57

はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあつた場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

BenQ LCD モニタ	
モニタ スタンド	
モニタ ベース	
クイック スタート ガイド	
DVD-ROM	
電源コード (地域によって製品図が異なる場合があります。)	
ビデオケーブル : DVI-DL	

ビデオケーブル : DP - mini DP	
ビデオケーブル : HDMI (HDMI 入力があるモデルのオプション アクセサリ、別売り)	
USB ケーブル	
シェーディング カバー	



• アクセサリ類やここに示す画像は、実際の製品とは異なる場合があります。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

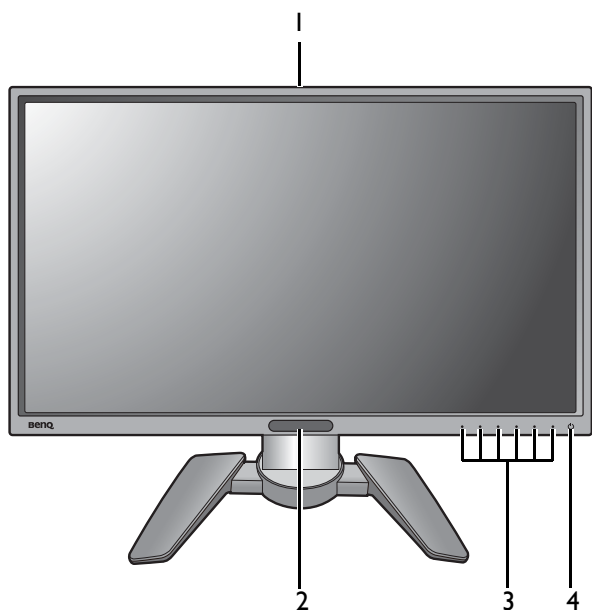
• モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。専用の発泡スチロールは、移動中にモニタを保護するのに適しています。



製品とアクセサリ類は、小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

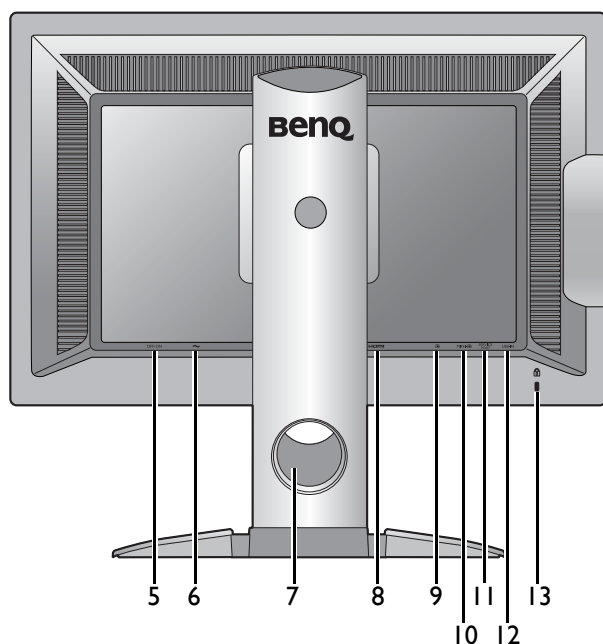
モニタの外観

前面ビュー

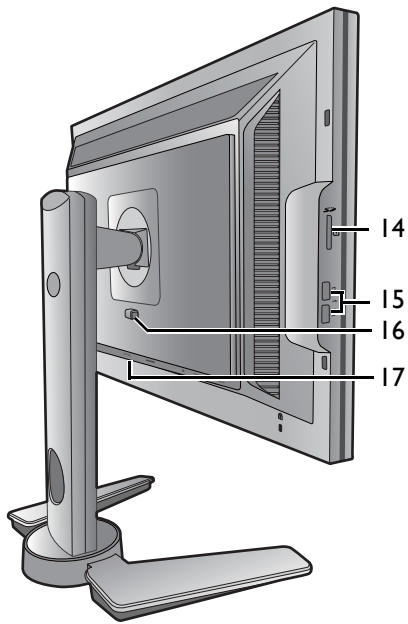


1. 色温度センサー（34 ページの「色温度の自動調整」参照）
2. ライトセンサー / ECO センサー
3. コントロールボタン
4. 電源ボタン

背面ビュー



5. 電源スイッチ
6. AC 電源入力ジャック
7. ケーブル整理用穴
8. HDMI ソケット
9. DisplayPort ソケット
10. Mini DisplayPort ソケット
11. サービスポート（サービスののみ。シールを剥がすと、保証が受けられなくなります。）
12. USB ポート（アップストリーム：PC に接続）
13. Kensington ロックスロット



14. SD カード スロット

15. USB ポート × 2 (ダウンストリーム : USB デバイスに接続)

16. クイック リリース ボタン

17. DVI-DL ソケット

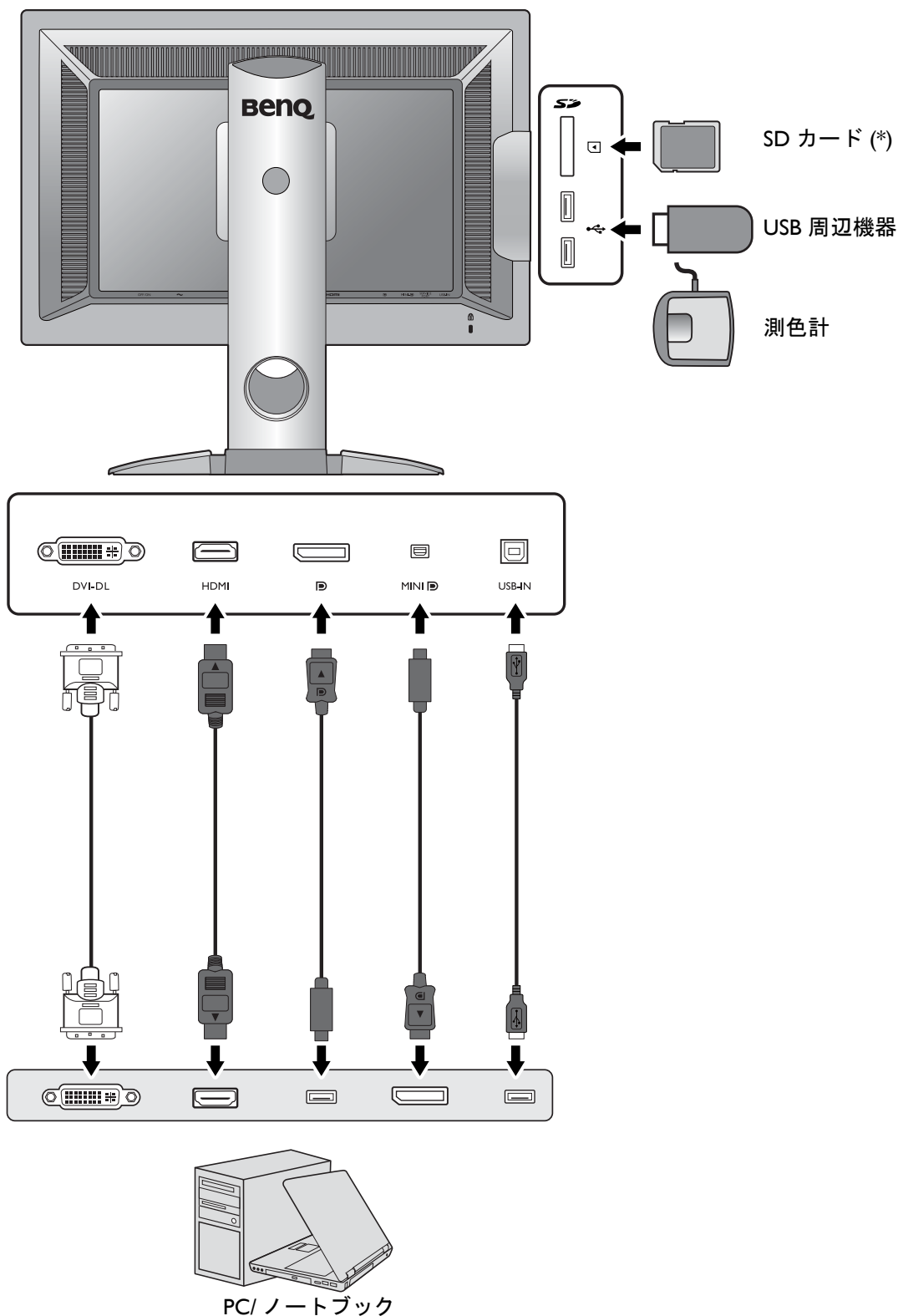


- 上記の例はモデルにより異なります。
- 地域によって製品図が異なる場合があります。

接続

次の接続図は参照用です。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

接続方法についての詳細は、12 - 14 ページをお読みください。



*: Windows 8 (8.1) および Windows 10 OS 用のカードリーダー ドライバが必要です。付属の DVD からドライバをインストールしてください。

モニターハードウェアの取り付け方法



- モニタベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行ってください。モニターが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。また、モニターベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。

• 次の画像は参照用です。出入力ジャックの有無は、購入されたモデルにより異なります。

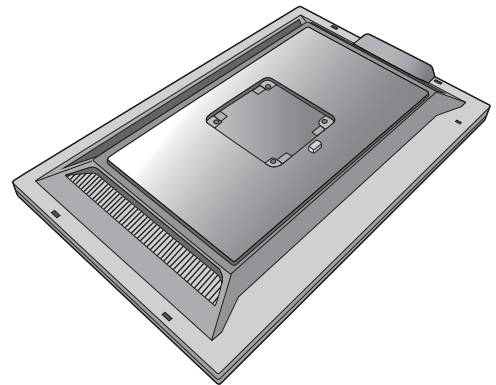
1. モニタベースを設置します。



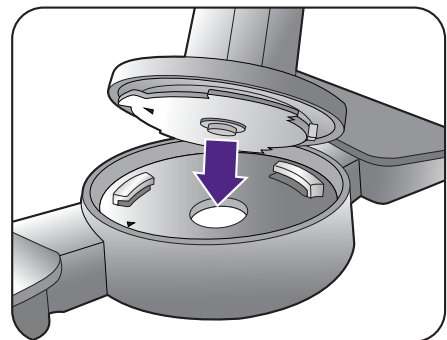
- 物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

モニターをしっかりと持ち、モニターのスタンドアームを上へ引き上げてください。

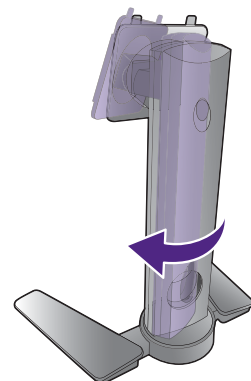
スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所にゆっくりと寝かせてください。



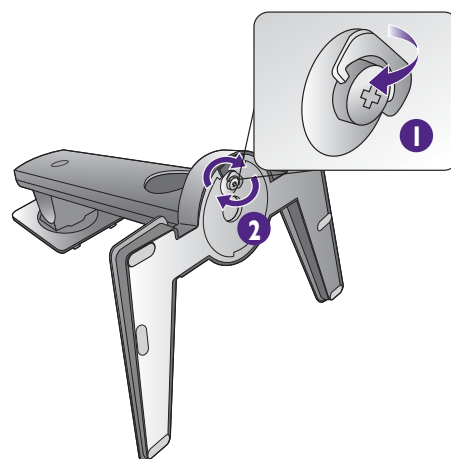
図に示すとおり、モニターベースにモニタースタンドを取り付けます。スタンドの端に表示されている矢印とモニターベースに表示されている矢印を揃えます。



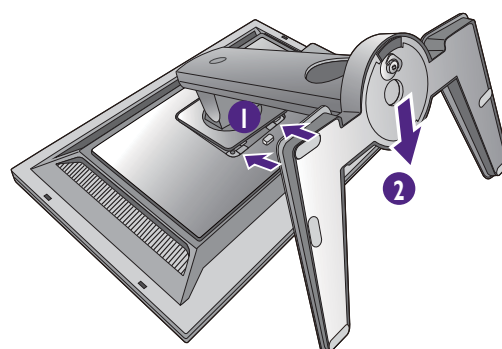
スタンドを右回りにしっかりと回転させます。



図に示すとおり、モニターベースの底面にある蝶ネジを締めてください。



しっかりと固定されるとカチッという音がします。スタンドアームとモニターの向きを合わせて (1)、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください (2)。



ゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置されたことを確認します。

ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



照明の反射を最小限に留めるために、モニターの位置とスクリーンの角度を調整してください。

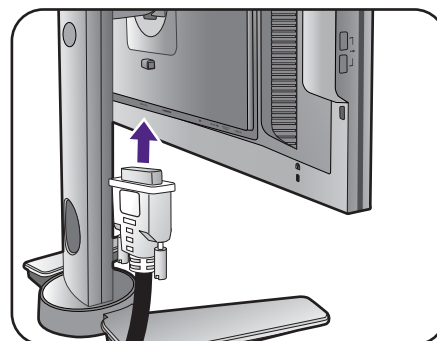


2. PC ビデオケーブルを接続します。

DVI-DL ケーブルの接続

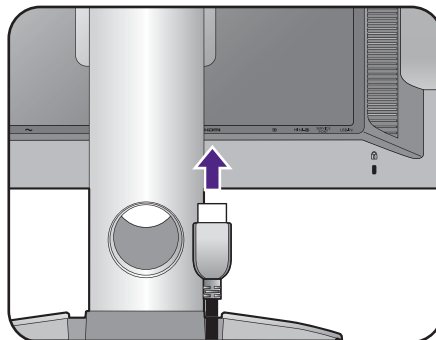
DVI-DL ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニターのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。

使用中にプラグが外れないように、すべてのネジをしっかりと締めてください。



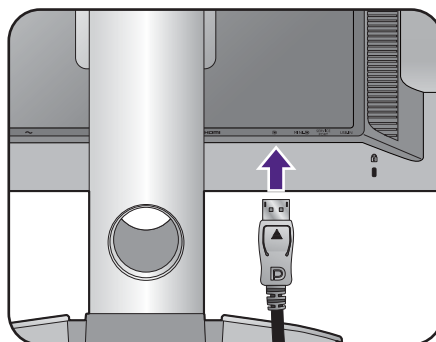
HDMI ケーブルの接続

HDMI ケーブルのプラグを、モニタの HDMI ポートに接続します。ケーブルのもう片端を、デジタル出力装置の HDMI ポートに接続します。



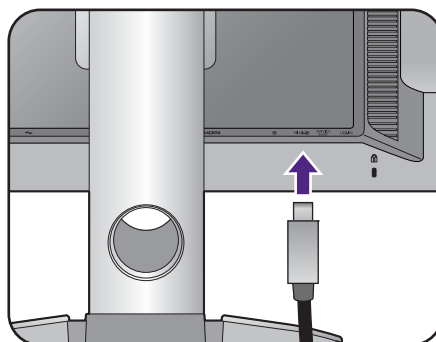
DP ケーブルの接続

DP ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニタのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。



Mini DP ケーブルの接続

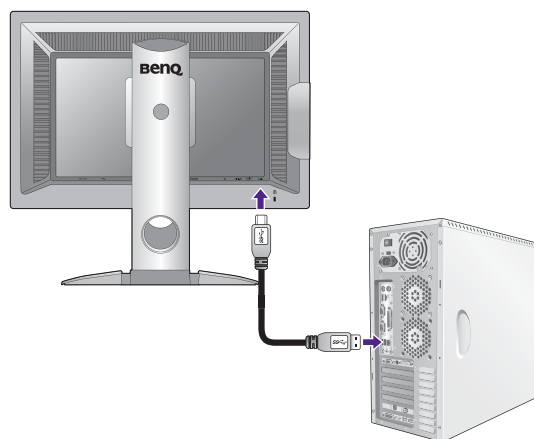
Mini DP ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニタのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。



製品に同梱されているビデオケーブルと右図に示すソケットは、お住まい地域で販売される製品によって異なる場合があります。

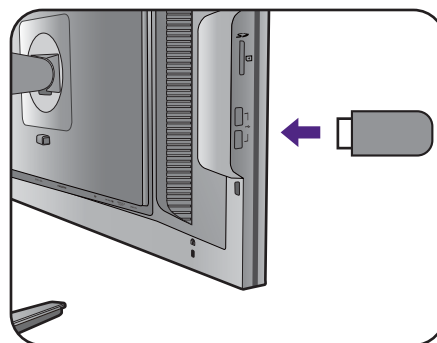
3. USB デバイスを接続します。

USB ケーブルで PC とモニタを接続します（モニタ背面にあるアップストリーム USB ポートを使用）。このアップストリーム USB ポートは、PC とモニタに接続されている USB デバイスの間でデータを通信します。



モニタの別の USB ポート（ダウンストリーム）を使って、USB デバイスを接続します。これらのダウンストリーム USB ポートは、USB デバイスとアップストリームポートの間でデータを通信します。

右図を参照してください。



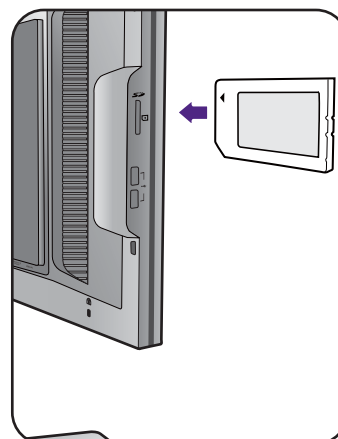
4. メモリ カードを挿入します。

SD、MMC、MS メモリ カードをカードに表示してある方向に挿入します。




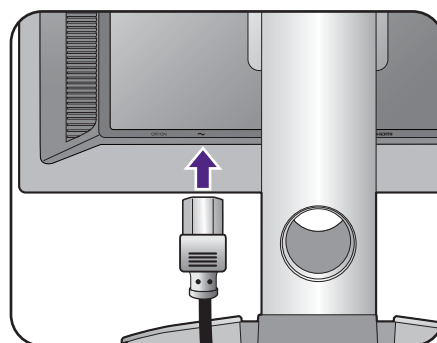
サポートされるメモリ カードのフォーマットは次のとおりです。

- SD / SDHC / SDXC
- MMC
- Memory Stick / Memory Stick Pro
- MS Duo / MS-Pro Duo

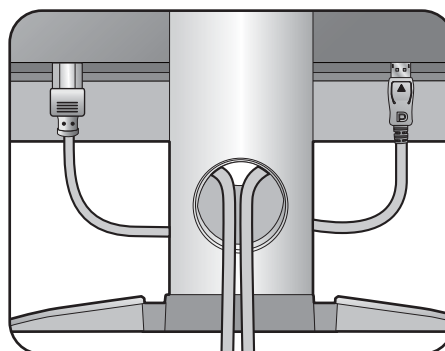


5. モニタに電源ケーブルを接続します。

モニタの背面の  と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点では、まだコンセントにプラグを差し込まないでください。



6. ケーブルを整理する。

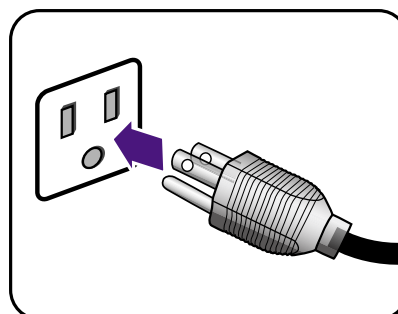


7. 電源に接続し、電源をオンにします。

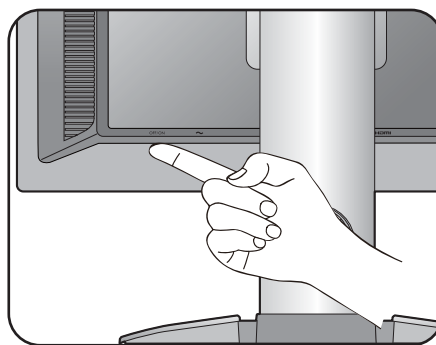
電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。



地域によって製品図が異なる場合があります。

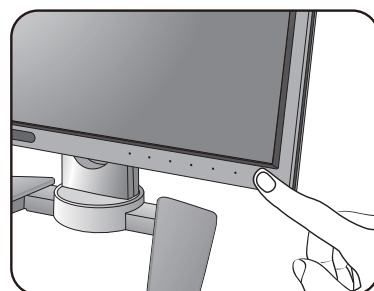


電源入力ジャックの横にある電源スイッチをオンにします。



モニタの電源ボタンを押して、モニタをオンにします。

コンピュータの電源も入れて、25 ページの「BenQ モニタの特長を生かすために」の手順にしたがって、モニタソフトをインストールしてください。



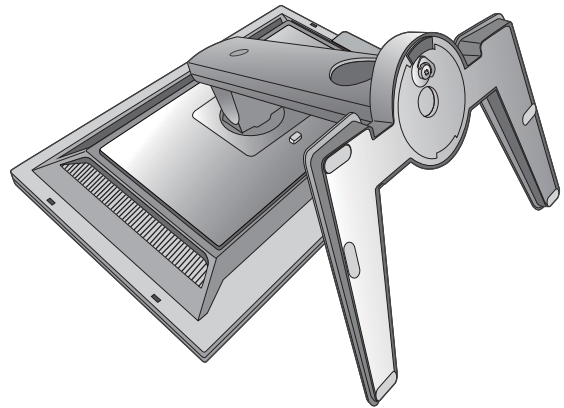
本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。

スタンドとベースの取り外し

1. モニタと作業場所の準備。

電源ケーブルを外す前にモニタの電源を切ります。
モニタ信号ケーブルを外す前に、コンピュータの電源も切ります。

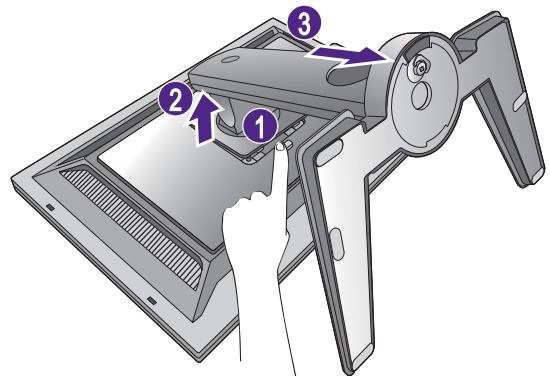
モニタをしっかりと持ち、モニタのスタンドアームを上へ引き上げてください。



物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

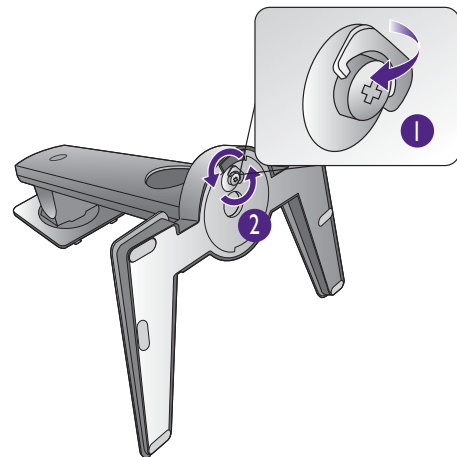
2. モニタスタンドを外します。

クイックリリースボタン (1) を押したままにして、スタンドをモニタから外します (2 および 3)。

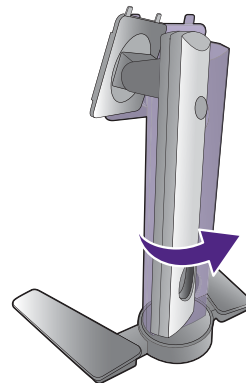


3. モニタのベースを外します。

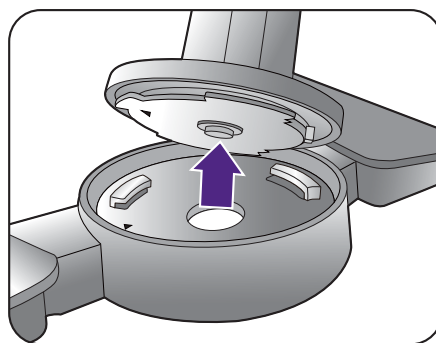
モニタベースの底面にある蝶ネジを外します。



スタンドを左回りにしっかりと回転させます。



スタンドからベースを外します。



シェーディング カバーの装着



光がスクリーンに反射して発生するグレアや反射を防止するために、シェーディング カバーを取り付けることができます。

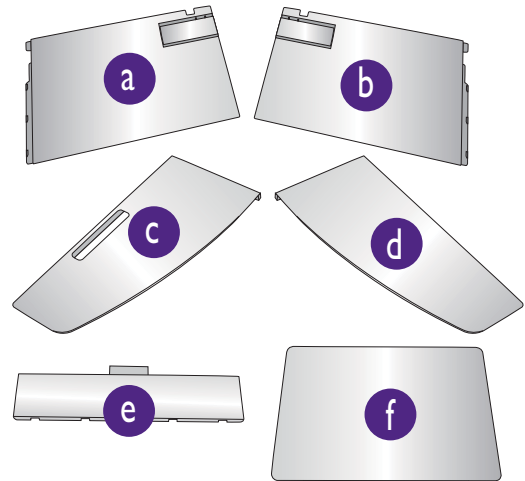


シェーディング カバーとモニタが破損しないように注意してください。シェーディング カバーの部品は、モニタにしっかりと取り付けられるように設計されています。シェーディング カバーを無理に組み立てようとすると、破損してしまう場合があります。

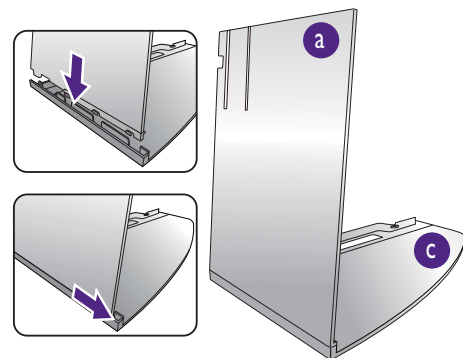
1. シェーディング カバーを取り付ける準備をします。

平坦な場所に置いたスタンドにモニタをまっすぐ取り付けます。モニタが横方向に回転するかどうか確認してください。

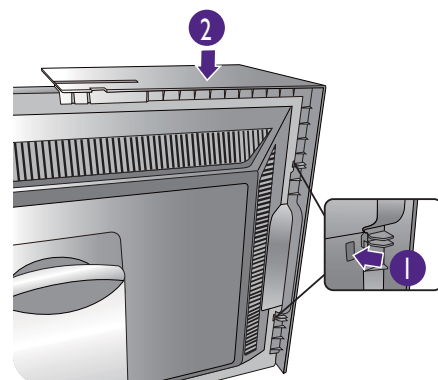
シェーディング カバーは6個の部品で構成されます。図を参考にして、注意しながら組み立ててください。



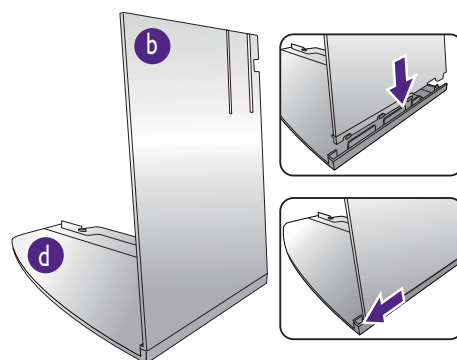
2. シェーディング カバーの左部分を組み立てます。



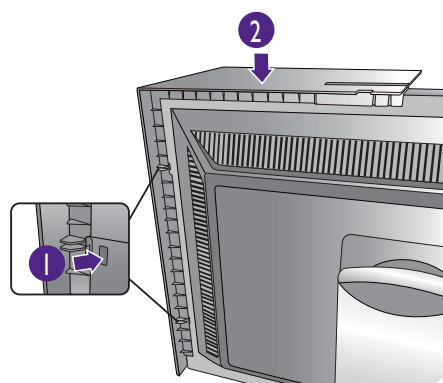
3. モニタの左側に取り付けます。



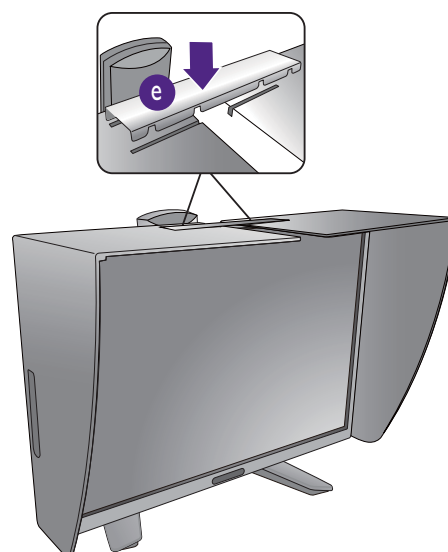
4. シェーディング カバーの右部分を組み立てます。



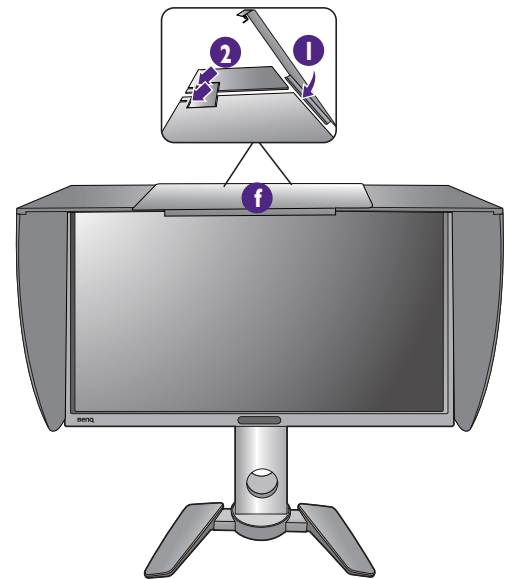
5. モニタの右側に取り付けます。



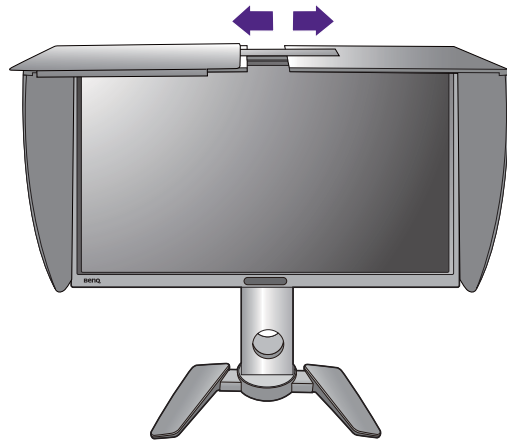
6. モニタの上の方に組み立てた部分を **e** 置きます。




7. パーツを取り付けます **f**。



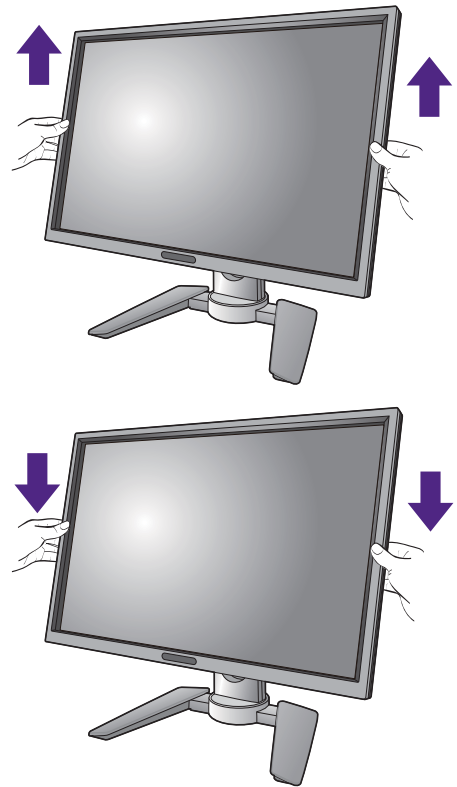
8. 測色計でディスプレイの色を調整するには、測色計をインストールできるように部品 **f** を左端にスライドさせます。



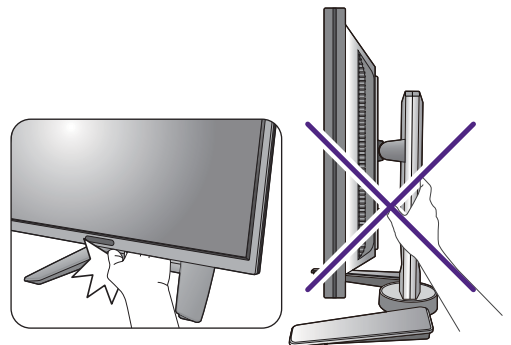
 購入した測色計の取扱説明書の指示に従ってください。

モニタの高さ調節

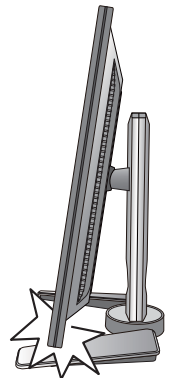
モニタの高さを調整するには、モニタの左右両側を持ち、モニタを下げたり、好きな高さに引き上げたりします。



- 高さ調整用スタンドの上部または下部、またはモニタの底面に手を添えると、モニタを上げ下げするときにケガをする恐れがありますので、これらの位置に手を添えないでください。この作業を行う場合は、お子様をモニタに近付けないでください。



- モニタがポートレートモードのときに高さ調整を行いたい場合は、ワイドスクリーンによりモニタを最低の高さまで下げることはできませんのでご注意ください。



モニタの回転

1. ディスプレイを回転させます。

モニタを縦方向に回転させるには、まずディスプレイを 90 度回転させる必要があります。デスクトップを右クリックして、ポップアップメニューから画面の解像度を選択します。方向でポートレートを選択し、設定を適用します。



お客様の使用環境によって操作手順が異なります。詳細な手順等につきましてはご使用のパソコン本体のサポートセンターへご確認ください。

2. OSD メニューを回転させます。

ディスプレイを回転させると、OSD メニューも回転させる必要があります。

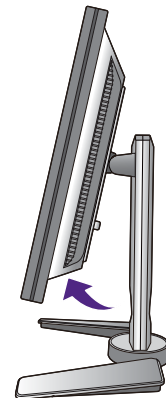
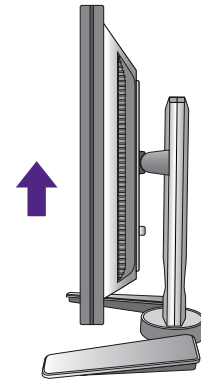
システムと自動回転を選択します。次にオンを選択します。するとモニタと一緒に OSD メニューも回転します。

3. モニタを最高の高さまで上げ、傾斜させます。

ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、最高の高さまで上げます。次にモニタを傾けます。



モニタを横置きモードから縦置きモードに回転できるように、モニタが縦方向に伸びるはずですが、



4. 図に示す通り、モニタを右回りに 90 度回転させます。



回転させるときに LCD ディスプレイの角がモニタベースに当たらないように、まずモニタを最高の高さまで引き上げてください。モニタの周囲はケーブルを接続するのに十分なスペースを保ち、周囲には物を置かないでください。



5. モニタを適切な角度に調整します。



表示角度の調整

上下、左右、高さを調整して、モニターを見やすい角度に合わせてください。詳細は、製品の仕様をご覧ください。



モニター取り付けキットの使用法

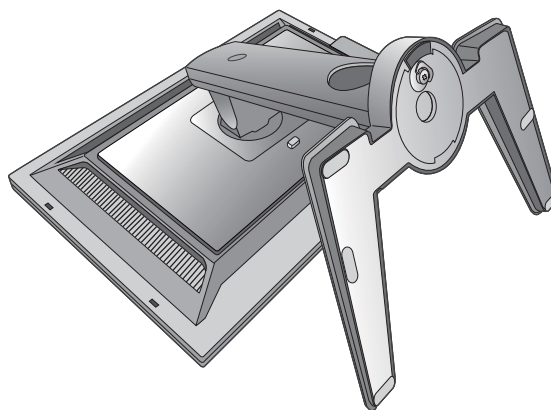
LCD モニタの背面には 100mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニターを壁に設置することができます。モニター取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項

- モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニターの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、製品の仕様をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。

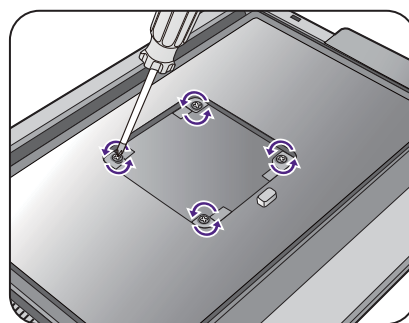
1. モニタースタンドを外します。

スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。ステップ 1 から 2 に従って、モニタースタンドを取り外します 16 ページの「スタンドとベースの取り外し」。



2. 後ろカバーのネジを外します。

プラスドライバーを使って、後ろカバーのネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバーを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。



- 将来モニタースタンドを使用する可能性がある場合は、モニターベース、スタンド、ネジは保管しておいてください。

3. 購入された壁設置用ブラケットの説明書をお読みになり、モニターを正しく設置してください。

- 4 つの M4 x 10 mm ネジを使って VESA 標準壁取り付けブラケットをモニターに固定します。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サービス担当者までお問い合わせください。

BenQ モニタの特長を生かすために

BenQ LCD モニタの利点を最大限に生かすには、BenQ LCD Monitor DVD-ROM に格納されている BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする必要があります。

BenQ LCD モニタを接続、インストールする状況に応じて、BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする手順が変わります。これらの状況とは、使用する Microsoft Windows のバージョン、モニタを接続し、ドライバをインストールするコンピュータが新しいものであるかどうか（既存のモニタドライバが存在しないかどうか）、または既存のドライバを新しいモニタ用にアップグレードするかどうか（既存のモニタドライバが存在する）などを指します。

いずれの場合にしても、次回コンピュータの電源を入れるとき（コンピュータにモニタを接続した後）、Windows は、自動的に新しい（または異なる）ハードウェアを識別し、新しいハードウェアが検出され、**新しいハードウェアの検出ウィザード**が起動します。

モニタモデルを選択するように要求される場所まで、ウィザードの指示にしたがってください。このとき、**ディスク使用ボタン**をクリックして BenQ LCD Monitor DVD-ROM を挿入し、適切なモニタモデルを選択します。自動インストール（新しいモニタ）またはアップグレード（既存のモニタ）についての詳細と、詳しい手順は、次を参照してください。

- [26 ページの「新しいコンピュータにモニタをインストールするには」](#)。
- [27 ページの「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」](#)。



- ログインするためにユーザー名とパスワードの入力が必要な Windows コンピュータにモニタドライバをインストールするには、管理者の権限でログオンするか、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。また、セキュリティ設定が施されたネットワークにコンピュータを接続している場合は、ネットワークポリシーによりコンピュータにドライバをインストールできない場合があります。
- 購入された製品のモデル名は、モニタの背面の仕様ラベルに記載されています。

新しいコンピュータにモニタをインストールするには

ここでは、まだモニタドライバが何もインストールされていない新しいコンピュータで BenQ LCD モニタドライバを選択し、インストールする手順を説明します。この手順は未使用のコンピュータで、BenQ LCD モニタが初めて接続するモニタである場合にのみしたがってください。



すでに他のモニタを接続したことがある、使用済みのコンピュータに BenQ LCD モニタを接続する場合は（すでにモニタドライバがインストールされている場合）この手順にしたがうことはできません。「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」の手順にしたがってください。

1. セクション II ページの「モニタハードウェアの取り付け方法」の手順にしたがってください。

Windows が起動すると、新しいモニタが自動的に検出され、新しいハードウェアの検出ウィザードが起動します。ハードウェアドライバのインストールオプションが表示されるまで、画面の指示にしたがってください。

2. コンピュータの DVD ドライブに BenQ LCD Monitor DVD-ROM を挿入します。
3. デバイスに最適なドライバを検索するオプションをチェックし、次へをクリックします。
4. DVD-ROM drives オプションをチェックし（その他のオプションはチェックしない）、次へをクリックします。
5. ウィザードが正しいモニタ名を選択したことを確認し、その後で次へをクリックします。
6. 完了をクリックします。
7. コンピュータを再起動します。

既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには

ここでは、Microsoft Windows コンピュータ上で既存のモニタドライバを手動で更新する方法を説明します。現時点では、Mac OS、Windows 10、Windows 8 (8.1)、Windows 7 などのオペレーティングシステム (OS) と互換性があることが確認されています。

モニタドライバをインストールするには、BenQ LCD Monitor DVD-ROM から使用するモニタモデル用の適切な情報ファイル (.inf) を選択し、Windows に相当するドライバを DVD からインストールさせる必要があります。必要な作業は自動的に行われます。Windows には自動的に作業を行い、ファイル選択とインストール手順をガイドしてくれるデバイスドライバのアップグレード ウィザードが用意されています。

詳細は、下記を参照してください。

- [28 ページの「Windows 10 システムへのインストール方法」](#)。
- [29 ページの「Windows 8 \(8.1\) システムへのインストール方法」](#)。
- [30 ページの「Windows 7 システムへのインストール方法」](#)。

Windows 10 システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

スタート → 設定 → デバイス → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバータブをクリックし、ドライバーの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの DVD ドライブに BenQ LCD モニタ DVD-ROM を挿入します。

7. ドライバー ソフトウェアの更新ウィンドウで コンピュータからドライバ ソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください : d:\BenQ_LCD\Driver\ (d には DVD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



DVD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

カーソルをスクリーンの右下に動かすか、キーボードの [Windows + C] ボタンを押すと Charm (チャーム) バーが開きます。設定 → コントロールパネル → デバイスとプリンタ を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、個人設定 → ディスプレイ → デバイスとプリンタ を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの DVD ドライブに BenQ LCD Monitor DVD-ROM を挿入します。

7. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください : d:\BenQ_LCD\Driver\ (d には DVD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



DVD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名 (フォルダ) を選択し、次へをクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 7 システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

スタート→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、個人設定→ディスプレイ→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの DVD ドライブに BenQ LCD Monitor DVD-ROM を挿入します。

7. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\
(d には DVD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



DVD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

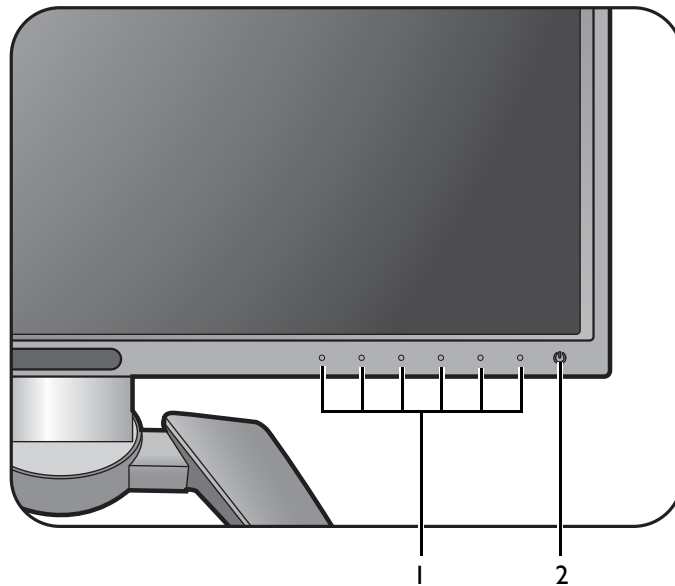
コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

モニタの調整

コントロールパネル



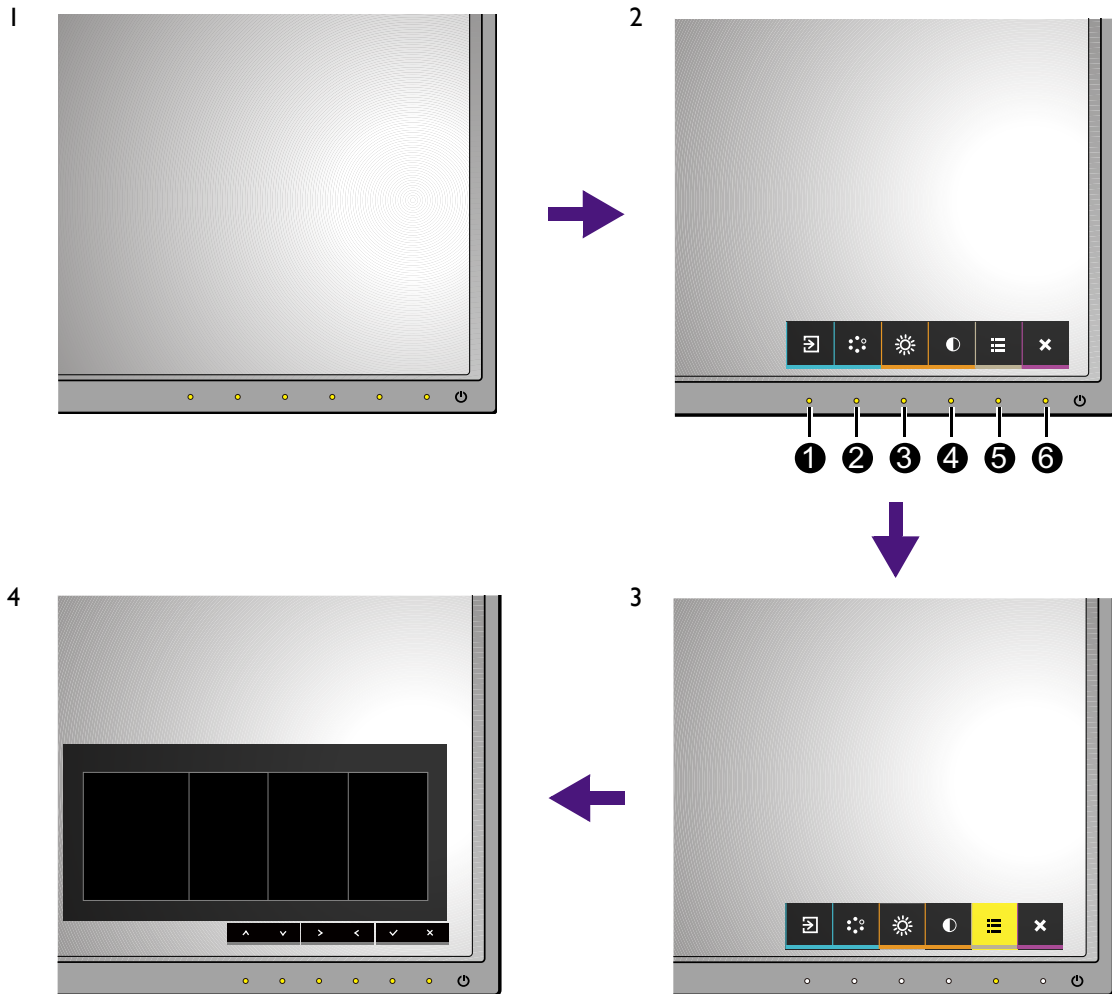
番号	名前	説明
1.	コントロールキー	画面に表示されている機能やメニューアイテムにアクセスします。それぞれのキーの右側にあります。
2.	電源キー	電源をオン/オフします。



コントロールキーはタッチパッドに埋め込まれており、LED インジケータで表示されます。LED インジケータに触れると、相当するコントロールキーを押したことになります。

基本メニュー操作

すべての OSD (On Screen Display) メニューには、コントロールキーでアクセスできます。モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。



1. コントロールキーをどれでも押します。
2. するとホットキーメニューが表示されます。左4個のコントロールはカスタムキーで、特定機能にアクセスするよう設計されています。
3. (メニュー) を選択してメインメニューを開きます。
4. メインメニューでコントロールキーの横にあるアイコンに従って、調整または選択します。メニューオプションについての詳細は、[36 ページの「メインメニューのナビゲート」](#)を参照してください。

番号	ホットキーメニューの OSD	メインメニューの OSD アイコン	機能
①	カスタム キー 1	^	<ul style="list-style-type: none"> • デフォルトでは、このキーは入力のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、33 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 • 上 / 設定を上げます。


番号	ホットキーメニューの OSD	メインメニューの OSD アイコン	機能
②	カスタム キー 2	∨	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、このキーはカラーモードのホットキーです。デフォルト設定を変更するには、33 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 下 / 設定を下げます。
③	カスタム キー 3	>	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、このキーは輝度のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、33 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 サブメニューが開きます。
④	カスタム キー 4	<	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、このキーはコントラストのホットキーです。デフォルト設定を変更するには、33 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 サブメニューが開きます。
⑤	メニュー	✓	メインメニューを有効にします。
⑥	終了	×	OSD を終了します。



- OSD = オンスクリーン ディスプレイ。
ホットキーはメインメニューが表示されていないときにしか使用できません。ホットキーはキーを何も押さなければ数秒で消えます。
- OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

ホットキーのカスタマイズ

左 4 つのコントロールキー（カスタムキーとも呼びます）はホットキーとして機能し、あらかじめ設定された機能を直接実行できます。これらのキーのデフォルト設定は別の機能に変更することができます。

- コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、（メニュー）を押してメインメニューを開きます。
- システムを選択します。
- 変更したいカスタムキーを選択します。
- サブメニューでこのキーに割り当てたい機能を選択します。設定が完了すると、メッセージが表示されます。

ディスプレイの色の調整

ディスプレイの色を調整するには、次のいずれかを行ってください。

- **カラー調整 > カラーモード**から標準のカラー設定を適用します。
- OSD メニューでディスプレイとカラー設定を手動で変更します。次のような設定を変更できます。
 - 色温度 (40 ページをお読みください)
 - ガンマ (41 ページをお読みください)
 - 色域 (41 ページをお読みください)
 - 色相 (41 ページをお読みください)
 - 彩度 (42 ページをお読みください)
 - 黒レベル (42 ページをお読みください)
 - ムラ補正機能 (53 ページをお読みください)

設定した**カラーモード**によって、設定できるカラー調整のオプションが異なります。詳細は、[43 ページの「各カラーモードのメニュー オプション」](#)を参照してください。

調整が完了したら、**カラー調整 > 色設定を保存**を選択するとカスタマイズした設定を保存できます。

- 測色計（別売り）と **Palette Master** という付属のソフトウェアと合わせて使用し、ディスプレイの色を最適化します。キャリブレーション結果はすぐに保存され、適用されます。ソフトウェアのダウンロードと詳細については、www.BenQ.com をご覧ください（Palette Master カラーマネージメント ソフトウェア 使用説明書）。調整結果は**カラー調整 > カラーモード > 校正 1** または **校正 2** に保存できます。

色温度の自動調整

このモニターには色温度センサーが装備されており、モニター周辺の照明環境を検出し、それに応じて色設定を調整します。これは、他の照明環境でも色を同じように表示するためのものです。

色温度センサーは、**校正 1** モードまたは**校正 2** モードで、**Color Display Clone** ソフトウェアでアクティベート、管理する必要があります。

1. **カラー調整 > カラーモード**を選択し、モニタを**校正 1** または **校正 2** に設定します。
2. www.BenQ.com からソフトウェアと使用説明書をダウンロードしてください。
3. ソフトウェアをインストールして起動すると、センサーがアクティベートされます。

バックライトの調整

モニタのバックライトを調整するには、次のいずれかを行ってください。

- モニタのライト センサーを有効にして、自動的にバックライトを調整します。詳細は、[45 ページの「目の保護」](#)を参照してください。
- [カラー調整 > 輝度](#)で手動でバックライトを変更します。詳細は、[40 ページの「輝度」](#)を参照してください。

PBP モードで GamutDuo を有効にする

2つの入力源からのビデオ信号がある場合、Picture-by-Picture (PBP) 機能を使用することができます。すると、GamutDuo が各画面の色設定をそれぞれ行えるようにします。

1. モニタと2つの入力源を正しいケーブルで接続します。
2. モニタの電源を入れて、**PIP/PBP > モード**を選択し、PBP 機能をオンにします。
3. **表示 > 入力**を選択し、メイン画面から1つ入力を選択します。
4. **PIP/PBP > PIP/PBP ソース**を選択し、サブ画面から別の入力を設定します。
5. メイン画面の色設定を調整するには、**表示メニューとカラー調整メニュー**をナビゲートします。詳細は、[43 ページの「各カラーモードのメニュー オプション」](#)を参照してください。
6. サブ画面の色設定を調整するには、**PIP/PBP メニュー**を開きます。詳細は、[43 ページの「各カラーモードのメニュー オプション」](#)を参照してください。



カスタムキーの1つが **PIP/PBP** のホットキーとして設定されており、PIP/PBP 機能がアクティベートされていると、ホットキーを押すだけでメイン画面とサブ（内側）画面の情報をすぐに見ることができます。


PIP/PBP モードでのビデオソース選択

モニタはビデオソースを DVI、HDMI、DP、mini DP の順番でスキャンし、最初に有効なソースを表示します。PIP/PBP モードでは、このビデオソースがメインソースになります。[48 ページの PIP/PBP ソース](#)で、メニューから PIP/PBP モードの2番目のソースを決定する必要があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。

メイン ソースとサポートされる2番目のソースは、次の表を参照してください。

		可能な2番目のソース			
		入力	DVI	HDMI	DP
メインソース	DVI		V	V	V
	HDMI	V		V	V
	DP	V	V		V
	Mini DP	V	V	V	

メインメニューのナビゲート

モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、 (メニュー) を押してメインメニューを開きます。詳細は、[32 ページの「基本メニュー操作」](#)を参照してください。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。



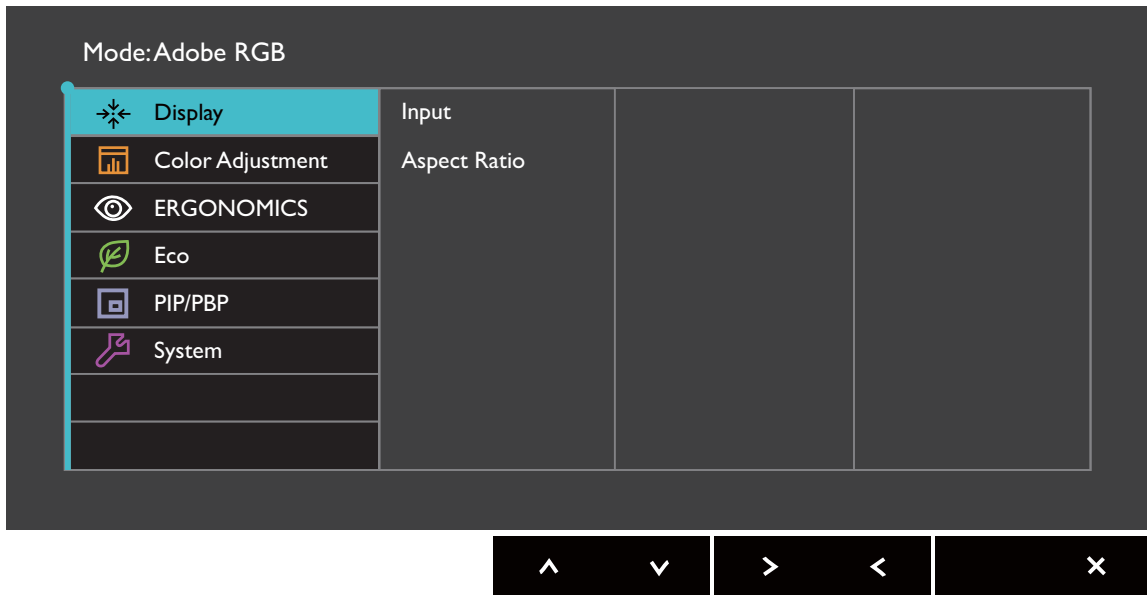
OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、システムと OSD 設定の [52 ページの「言語」](#)を参照してください。












各メニューについての詳細は、次のページを参照してください。

- [37 ページの「表示メニュー」](#)
- [39 ページの「カラー調整メニュー」](#)
- [44 ページの「エルゴノミクスメニュー」](#)
- [46 ページの「Ecoメニュー」](#)
- [48 ページの「PIP/PBPメニュー」](#)
- [51 ページの「システムメニュー」](#)

表示メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。



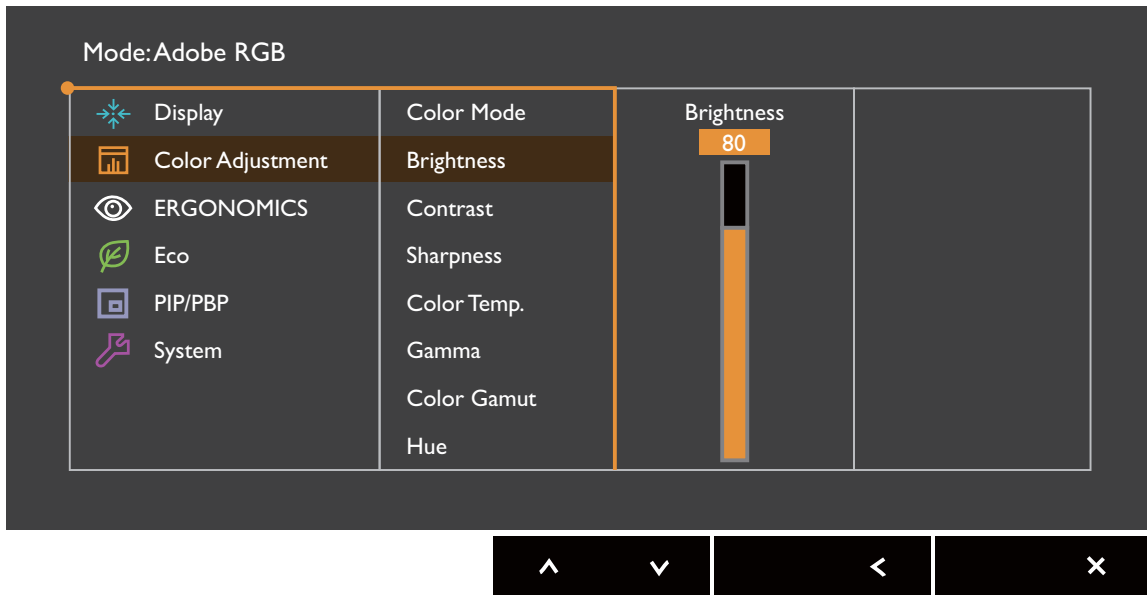
1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使って表示を選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。












アイテム	機能	範囲
入力	ビデオケーブルの接続タイプに応じて入力を変更してください。	<ul style="list-style-type: none"> • DVI • HDMI • DP • Mini DP

アイテム	機能		範囲
縦横比	この機能は 16:9 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示させます。		
	全画面	入力画像をスクリーンに合わせて表示します。縦横比が 16:9 の画像に適しています。	
	縦横比	入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。	
	1:1	入力画像はサイズを変更せずに、そのまま最高解像度で表示されます。	


カラー調整メニュー


選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。




1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使ってカラー調整を選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲	
カラーモード	画面に表示する画像の種類に最も合ったカラーモードを選択します。		
	標準	基本的な PC アプリケーションで使用します。	
	Adobe RGB	Adobe® RGB 対応周辺機器でより忠実に色を再現します。	
	sRGB	sRGB 対応周辺機器でより忠実に色を再現します。	
	DCI-P3	標準 DCI-P3 でより忠実に色を再現します。	

アイテム	機能		範囲
	Rec. 709	標準 Rec. 709 でより忠実に色を再現します。	
	D50	標準の日中光源 D50 でより忠実に色を再現します。	
	D65	標準の日中光源 D65 でより忠実に色を再現します。	
	校正 1	Palette Master という付属のキャリブレーション ソフトウェアと測色計（別売り）で最適化されたキャリブレーション結果を適用します。ソフトウェアのダウンロードと詳細については、 www.BenQ.com をご覧ください（Palette Master カラーマネージメント ソフトウェア 使用説明書）。	
	校正 2		
	ユーザー 1	ユーザー定義による色設定の組み合わせを適用します。	
ユーザー 2			
輝度	明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。		0 から 100
コントラスト	暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。		0 から 100
シャープネス	被写体の鮮明さを調整します。		0 から 10
色温度	2800K	<p>画像に色合い（寒色または暖色）を適用します。色温度の単位は K (Kelvin) 度です。色温度を低くするとディスプレイが赤くなり、色温度を高くすると青くなります。</p>  <p>設定が調整されていると、一部のカラーグラデーションが表示されない場合があります。</p>	
	3700K		
	5000K		
	5500K		
	6500K		
	7000K		
	7500K		
	8200K		
	9300K		
	カスタム	色温度を 100K 毎に調整できます。	2800K ~ 9300K

アイテム	機能		範囲
	ユーザー設定	赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることで、画像の色合いを変更します。次に赤、緑、青メニューに進み、設定を変更します。 この値を下げると画像の各色が変わります。(たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。)	<ul style="list-style-type: none"> •R ゲイン (0~100) •G ゲイン (0~100) •B ゲイン (0~100)
ガンマ	トーンの輝度を調整します。		<ul style="list-style-type: none"> •1.6 •1.8 •2.0 •2.2 •2.4 •2.6
色域 (カラーモードがカスタム、D50 または D65 に設定されている場合にのみ有効です)	Adobe RGB	Adobe® RGB 対応周辺機器に適しています。	
	sRGB	sRGB 対応周辺機器に適しています。	
	EBU	標準 EBU でより忠実に色を再現します。	
	SMPTE-C	標準 SMPTE-C でより忠実に色を再現します。	
	DCI-P3	標準 DCI-P3 でより忠実に色を再現します。	
	Rec. 709	標準 Rec. 709 でより忠実に色を再現します。	
	Rec. 2020	標準 Rec. 2020 でより忠実に色を再現します。	
色相	<p>人間の目に映る色の濃淡を調整します。</p> <p> 設定が調整されていると、一部のカラーグラデーションが表示されない場合があります。</p>		<ul style="list-style-type: none"> •R •G •B •C •M •Y

アイテム	機能	範囲
彩度	<p>色の純度を調整します。</p> <p> 設定が調整されていると、一部のカラー グラデーションが表示されない場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • R • G • B • C • M • Y
黒レベル	暗いエリアのルミナンスを調整します。	0~10
色設定を保存	カスタマイズした色の新しい設定を保存します。	<ul style="list-style-type: none"> • ユーザーモード 1 • ユーザーモード 2
色のリセット	カスタム設定色をデフォルト値に戻します。	<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ

各カラーモードのメニューオプション

設定したカラーモードによって、設定できるカラー調整のオプションが異なります。カラーモードとディスプレイ オプションは次のとおりです。

設定	カラーモード								
	標準	Adobe RGB	sRGB	DCI-P3	Rec. 709	D50	D65	校正	カスタム
輝度	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	不可	✓
コントラスト	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	不可	✓
シャープネス	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
色温度	2800K / 3700K / 5000K / 5500K / 6500K / 7000K / 7500K / 8200K / 9300K	5000K / 6500K	5000K / 6500K	不可	不可	不可	不可	不可	✓
ガンマ	1.8 / 2.2	不可	不可	2.2 / 2.4 / 2.6	2.2 / 2.4	1.8 / 2.2	1.8 / 2.2	不可	✓
色域	sRGB / EBU / SMPTE-C / Rec. 709 / Adobe RGB / DCI-P3 / Rec. 2020	不可	不可	不可	不可	Adobe RGB / sRGB	Adobe RGB / sRGB	不可	✓
色相	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	✓	✓
彩度	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	✓	✓
黒レベル	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	不可	✓

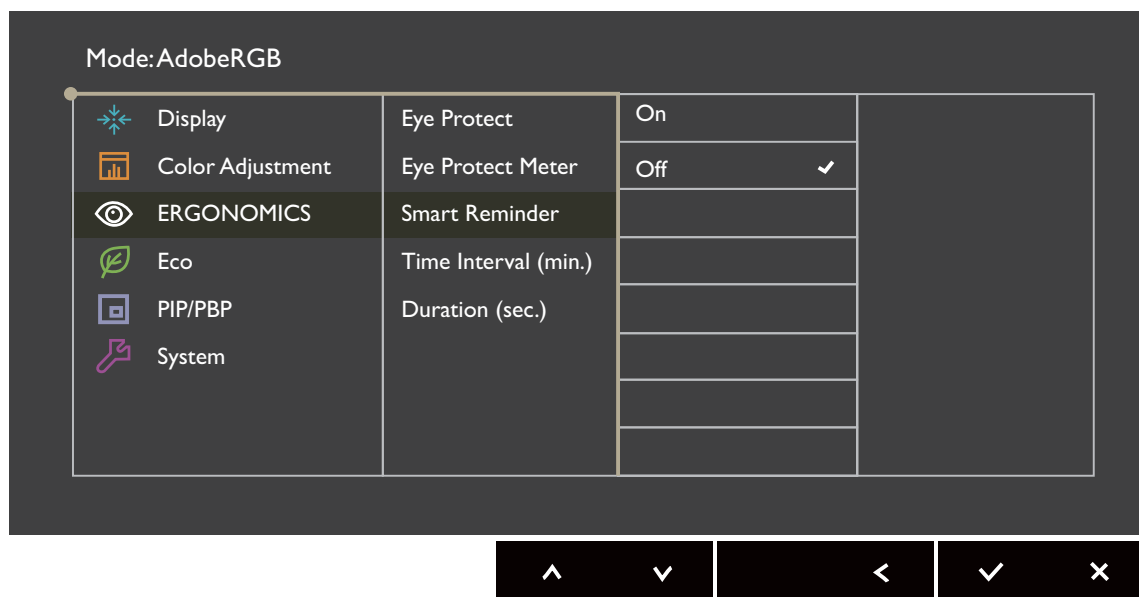













✓：すべてのオプションを調整できます。




不可：すべてのオプションは調整できません。

エルゴノミクスメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。

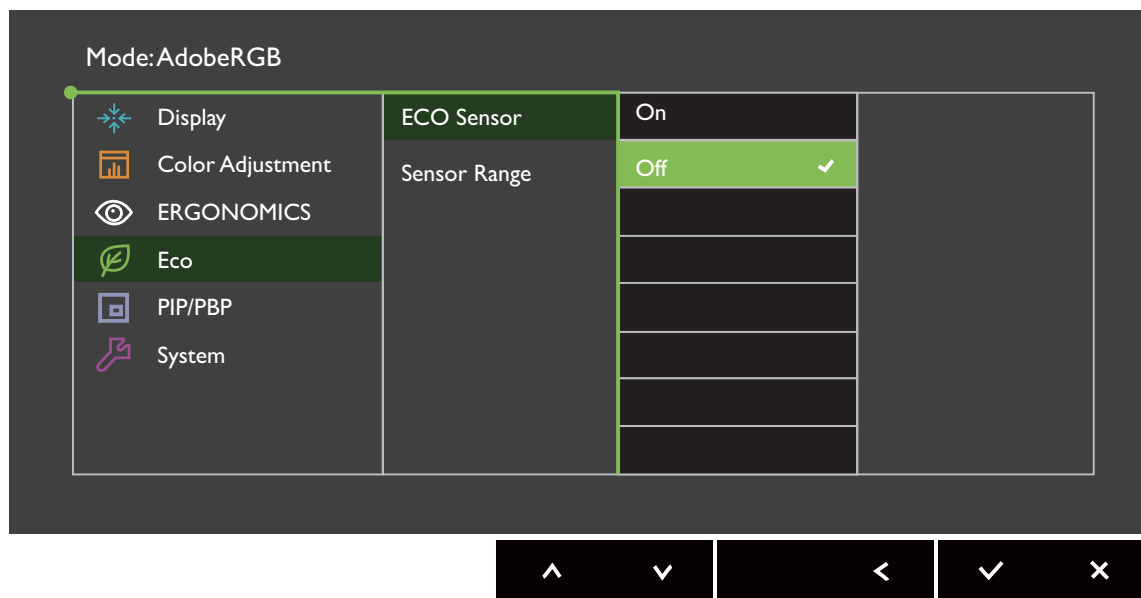


1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使ってエルゴノミクスを選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
目の保護 (カラーモードが標準またはカスタムに設定されている場合にのみ有効です)	<p>このモニターにはモニター周辺の照明条件を検出し、モニターのバックライトを自動的に調整できる、ライトセンサーが装備されています。この機能は、露出過剰な明るすぎる環境において目を保護する役割を果たします。</p> <p>十分な照明がある場合は、モニターの輝度が上がります。照明が暗い場合は、モニターの輝度が下がります。</p> <p> 手動でモニターの輝度を調整するには、カラー調整 > 輝度を選択します。</p> <p> ライトセンサーを有効にすると、色の性能が影響を受ける場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •オン •オフ
目の保護メーター (カラーモードが標準またはカスタムに設定されている場合にのみ有効です)	<p>メーター画面にスクリーン周辺の照明状況を表示します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •オン •オフ
スマート通知	<p>目を休めるように注意を促すメッセージを表示するかどうかを決定します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •オン •オフ
合間の長さ (分)	<p>アラームメッセージの間隔を設定します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •20 •40 •60 •80 •100
長さ (秒)	<p>アラームメッセージを画面に表示しておく長さを設定します。</p> <p> アラームメッセージが表示されたときに電源ボタン以外のキーを押すと、メッセージを隠すことができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •5 •10 •15 •20 •25

Eco メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。



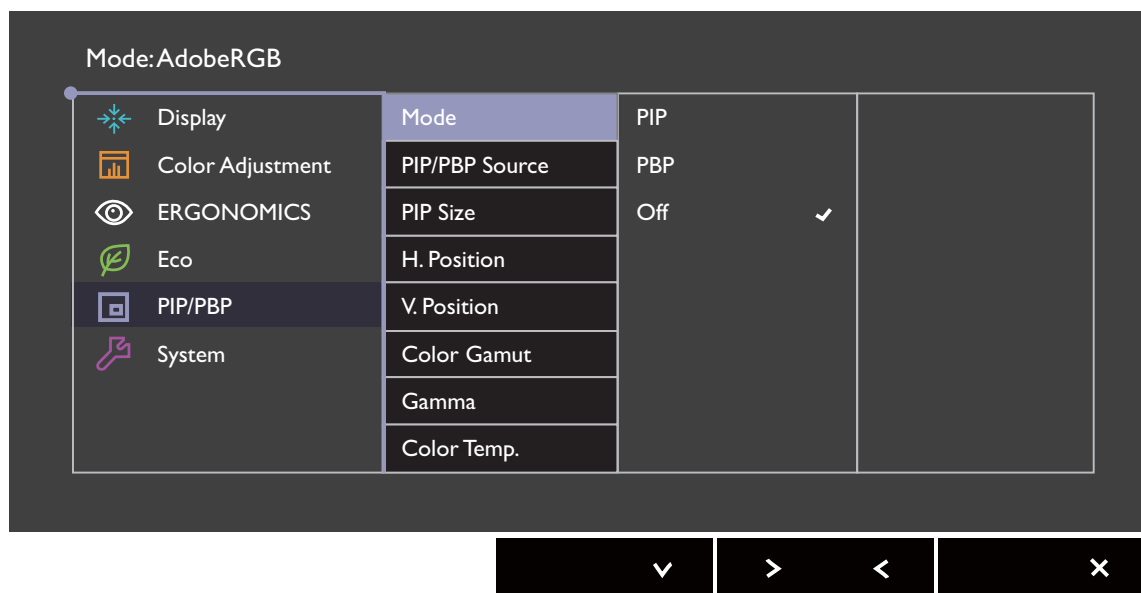
1. ホットキーメニューから (メニュー) を選択します。
2. または を使って **Eco** を選択します。
3. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
4. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
ECO センサー	<p>このモニターには、1個の接近センサー（「ECO センサー」と呼びます）が搭載されており、モニターの前の範囲内にユーザーが居るかどうかを検出します。センサーがユーザーの存在を検出しなければ、モニターが40秒以内にオフになり節電します。</p> <p> モニターがECOセンサーによりオフになった場合は、電源ボタンが緑色に点滅します。 ECOセンサーが2時間以上何も検出しない場合は、モニターはオフになります。電源ボタンを押すと、モニターの電源がオンになります。</p> <p> ECOセンサーを有効にすると、色の性能が影響を受ける場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オン ・オフ

アイテム	機能	範囲
センサー 範囲	センサーの検出範囲を指定します。	・近い ・中央 ・遠い

PIP/PBP メニュー


選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。



1. ホットキーメニューから (メニュー) を選択します。
2. \wedge または \vee を使って **PIP/PBP** を選択します。
3. $\>$ を選択してサブメニューを開き、 \wedge または \vee を使ってメニューアイテムを選択します。
4. \wedge または \vee を使って調整するか、 \checkmark を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 \leftarrow を選択します。
6. メニューを終了するには、 \times を選択します。

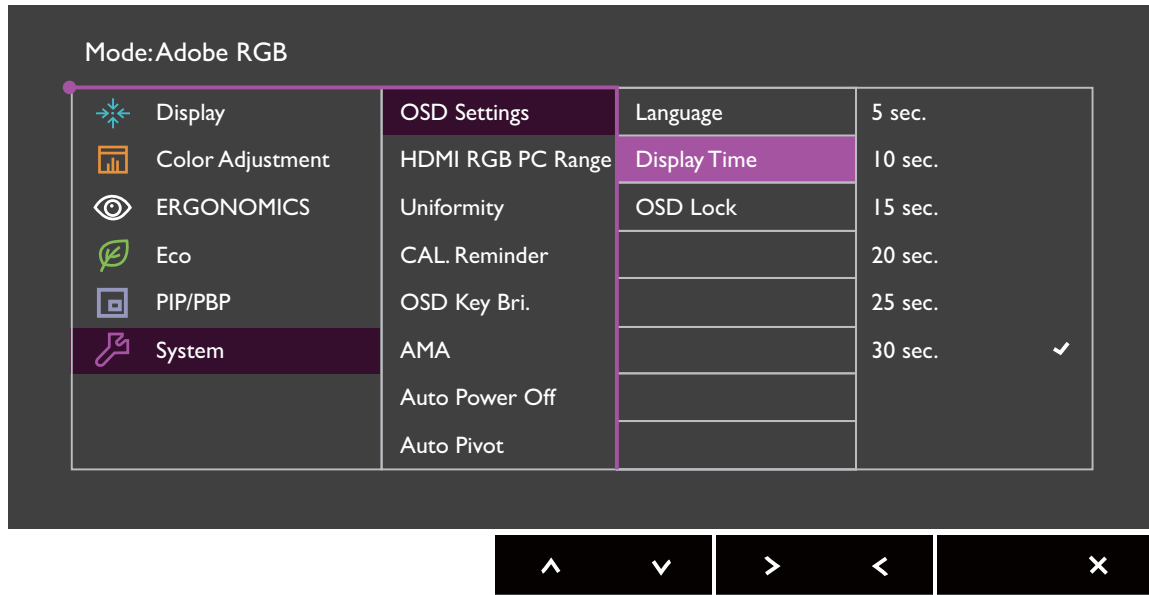
アイテム	機能		範囲
モード	PIP モードまたは PBP モードを設定します。2つの個別のビデオソースからの映像は、スクリーンに同時に表示されます。		
	PIP	ピクチャ・イン・ピクチャ (PIP) モードは、スクリーンにメインのビデオソースを表示し、その内側の画面 (サブ画面) の一角に 2 番目のソースを表示します。	
	PBP	2 種類のビデオソースの画像を横に並べて表示します。	
	オフ	PIP/PBP モードを無効にします。	












アイテム	機能	範囲
PIP/PBP ソース	PIP/PBP モードの 2 番目のビデオソースを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • DVI • HDMI • DP • Mini DP
PIP サイズ	PIP モードでの内側の画面のサイズを決定します。	<ul style="list-style-type: none"> • 小 • 中 • 大
水平位置	PIP モードでの内側の画面の水平位置を調整します。	0~100
垂直位置	PIP モードでの内側の画面の垂直位置を調整します。	0~100
色域	PBP モードでサブ画面の指定規格で設定された色域を再現します。	<ul style="list-style-type: none"> • Adobe RGB • sRGB • EBU • SMPTE-C • DCI-P3 • Rec. 709 • Rec. 2020
ガンマ	PBP モードでの内側の画面の明るさを調整します。	<ul style="list-style-type: none"> • 1.6 • 1.8 • 2.0 • 2.2 • 2.4 • 2.6
色温度	PBP モードでサブ画面の画像に色合い（寒色または暖色）を適用します。色温度の単位は K (Kelvin) 度です。色温度を低くするとディスプレイが赤くなり、色温度を高くすると青くなります。	<ul style="list-style-type: none"> • 2800K • 3700K • 5000K • 5500K • 6500K • 7000K • 7500K • 8200K • 9300K
コントラスト	PIP/PBP モードでの内側の画面（サブ画面）のコントラストを調整します。	0~100



アイテム	機能	範囲
シャープネス	<p>PIP/PBP モードでの内側の画面（サブ画面）のシャープネスを調整します。</p> <p> メインソースのコントラストとシャープネスを調整するには、カラー調整メニューを開きます。詳細は、40 ページを参照してください。</p>	0~10


システムメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。



1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使ってシステムを選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能		範囲
OSD 設定	言語	<p>OSD メニューの言語を選択します。</p> <p> 本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • English • Français • Deutsch • Italiano • Español • Polski • Český • Magyar • SiCG/BIH/CRO • Română • Nederlands • Русский • Svenska • Português • 日本語 • 繁體中文 • 简体中文
	表示時間	<p>OSD メニューの表示時間を調整します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 5 秒 • 10 秒 • 15 秒 • 20 秒 • 25 秒 • 30 秒
	OSD ロック	<p>モニタ設定が誤って変更されるのを防止します。この機能が有効になっている間は、OSD コントロールとホットキーはすべて無効になります。</p> <p> OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。</p>	
HDMI RGB PC 範囲	<p>カラースケールの範囲を決定します。接続した HDMI デバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。</p>		<ul style="list-style-type: none"> • RGB (0~255) • RGB (16~235)

アイテム	機能	範囲
ムラ補正機能	ディスプレイ エリア全体の明るさが均一になるように、ディスプレイ エリアの明るさを補間します。ただし、コントラストと輝度を高くしたい場合は、この機能をオフにしてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ オン ・ オフ
キャリブレーションアラーム	モニタのキャリブレーションが推奨される場合は通知するように設定します。モニタを使用している間は、内蔵のタイマーにより使用時間が自動的に計算されます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ オン ・ オフ
OSD キーの 明度	OSD 操作キーの LED 表示の明るさを調整します。	0~5
AMA	LCD パネルのグレーレベル応答時間を短縮化します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ オン ・ オフ
自動電源オフ	省電力モードで、モニタが自動的にオフになるまでの時間を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ オフ ・ 10 分 ・ 20 分 ・ 30 分
自動回転	モニタと一緒に OSD メニューも回転させます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ オン ・ オフ
解像度に関する 注意	モニタが新しい入力ソースを検出したときに、推奨する解像度を表示するかどうかを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ オン ・ オフ
カスタム キー 1	カスタム キー 1 でアクセスできる機能を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 輝度 ・ コントラスト
カスタム キー 2	カスタム キー 2 でアクセスできる機能を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入力 ・ カラーモード
カスタム キー 3	カスタム キー 3 でアクセスできる機能を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色温度 ・ ガンマ
カスタム キー 4	カスタム キー 4 でアクセスできる機能を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色域 ・ 黒レベル ・ PIP / PBP
DDC/CI	<p>PC のソフトウェアからモニタ設定を行うことができます。</p> <p> Video Electronics Standards Association (VESA) により開発された DDC/CI (Display Data Channel/Command Interface の略) は、既存の DDC 規格を拡張したものです。DDC/CI 機能はソフトウェアを使ってモニタコントロールからリモート診断を送信することができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ オン ・ オフ

アイテム	機能	範囲
情報	モニタのプロパティ設定を表示します。	<ul style="list-style-type: none"> • 入力 • 現在の解像度 • 最適解像度 (このモニタに最適です) • PIP の状態 • PIP ソース • PIP 解像度 • モデル名
すべて元に戻す	すべてのモード、色、その他の設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。	<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ

トラブルシューティング

よくある質問 (FAQ)

- ? 画像がぼやける。
- ✓ DVDの「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。

- ? ネイティブ（最大）解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合：

- ✓ DVDの「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。ネイティブ解像度を選択します。

- ? ピクセルエラーが表示される。

一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合

- ✓
- LCDスクリーンをきれいに掃除してください。
 - 電源のオン/オフを切り替え。
 - モニタの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。

- ? 画像が不自然な色で表示される。

- ✓ 画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合。

カラー調整と色のリセットを選択した後、はいを選択して色設定を初期値に戻します。

それでもイメージが正しく表示されず、OSDが不自然な色で表示されている場合は、3つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルの接続をチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。

? LED は白になっています。

- ✓ • LED が白く点灯しているときには、モニタの電源が入っています。
- LED が白く点灯し、画面に**範囲外です**というメッセージが表示されている場合は、モニタがサポートしていない画面モードを使用しています。モニタがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの「**プリセット 画面モード**」セクションをお読みください。
- LED が白く点灯している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
- LED がオフであれば、電源のメインソケット、外部電源、メインスイッチをチェックしてください。

? スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがあります：

- ✓ • 省電力機能を有効にして、コンピュータとモニタを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
- 画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。

? 画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく。

- ✓ DVD の「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。

? モニタは最高解像度に設定されていますが、画像はまだ歪んでいます：

- ✓ 異なる入力ソースの画像は、モニタの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力ソースを最高の状態で表示するには、**縦横比**で入力ソースに合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、[38 ページの「縦横比」](#)を参照してください。

? 画像が片側に寄ってしまう。

- ✓ DVD の「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。

? OSD コントロールにアクセスできません。

- ✓ ロックされた状態にプリセットされている OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

? モニタのライトセンサーが正常に機能しません。

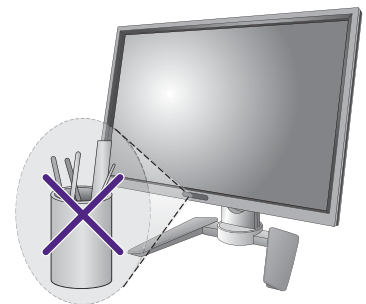
✓ ライトセンサーはモニタの正面下にあります。次のことを確認してください：

- 目の保護機能がオンに設定されているかどうか。エルゴノミクス > 目の保護を選択します。
- センサーが照明を正確に検出するのを妨げ得る物体がモニタの前にはないかどうか。
- センサーの前に明るい色の物体または服がないかどうか。明るい色（特に白と蛍光色）は明かりを反射するため、センサーが主要な光源を検出できません。

? モニタの ECO センサーが正常に機能しません。

✓ ECO センサーはモニタの正面下にあります。センサーがユーザーの存在を正確に検出するのを妨げ得る物体が、モニタの前にはないかどうかを確認してください。

- 服の色と素材によっては、検出結果に影響を与える場合があります。必要であれば、センサーの範囲を調整してください。詳細は、47 ページの「センサー範囲」を参照してください。
- ユーザーとモニタとの距離を調整します。



上記のどの方法によっても問題を解決できない場合は、ユーザーの服の素材が独特なものであるために、ECO センサーがユーザーを検出できないことが原因である可能性があります。これは製造上の欠陥でも、センサーの故障でもありません。この場合は、Eco > ECO センサーを選択して、ECO センサーを無効にする必要があります。

それでも解決できないときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げいただいた販売店にご連絡いただくか、Service.JP@BenQ.com まで電子メールにてお問い合わせください。